

2023年11月13日

建設技術展 2023 関東への出展について

この度、ヒロセグループは2023年11月15日(水)から16日(木)までの2日間、サンシャインシティ展示ホールC+Dで開催される「建設技術展 2023 関東」へ出展いたします。

「建設技術展 2023 関東」は、新技術・新工法を展示・紹介し、産・学・官の交流を行うことで、技術開発の促進や新技術の積極的な活用を促し、担い手の育成・確保を目的に開催されます。オンライン展示会も併設され、11月15日(水)から12月28日(木)まで閲覧可能です。

本年度は、ヒロセグループよりヒロセホールディングス(株)、ヒロセ(株)、ヒロセ補強土(株)、成幸利根(株)、産業リーシング(株)の5社が「ヒロセグループ総合力で最適提案」をテーマに出展し、「仮設橋梁・工事用道路」「地下工事の工期短縮」「流域治水対策」「現場の『今』を共有」の4つの課題へ応える製品・商品を提案いたします。皆様のご来場を、ぜひお待ちしております。

1. 開催内容

主催：日刊建設工業新聞社

名称：Construction Xross（略称：C-Xross） 建設技術展 2023 関東

<https://www.decn.co.jp/kengi2023/>

会期：2023年11月15日(水)～16日(木) 10:00-17:00(最終日は16:00迄)

会場：サンシャインシティ展示ホールC+D（エリア：2F展示ホールD D-34）

交通：池袋駅35番出口より徒歩8分 / 東池袋駅6,7番出口より地下通路で徒歩3分

入場料：無料（事前登録不要）

2. 展示内容

「ヒロセグループ総合力で最適提案」

◆ 仮設橋梁・工事用道路



鋼製応急組立橋に比べ迅速に架設できる緊急仮設橋
PS-Bridge®



工期短縮とコスト削減
KD橋



工期短縮とコスト削減
プレガーダー®橋



工期短縮とコスト削減
G 栈橋



工期短縮とコスト削減
HiDo レス工法®



軟弱地盤での施工を解決
EPS 工法



小型の重機で道路盛土を構築
テラトレール

◆ 地下工事の工期短縮



地下工事の作業効率の向上
高強度山留材



安全な省人化施工を実現
ヒロセスマート山留



無排土施工が可能な耐震性遮水壁工法
フレックスエコウォール工法



新環境負荷低減型地中連続壁工法
NEO-e 工法

◆ 流域治水対策



硬質地盤への鋼管矢板の圧入
ドリリングプレス工法

◆ 現場の『今』を共有



現場データをリアルタイムで一元管理
DXsite



仮設分電盤によるネットワーク環境構築
ホトラボード

3. 出展者プレゼンテーション

日 時：11月15日（水）12：00～12：30

場 所：文化会館2階展示ホールDステージB

題 名：ヒロセグループ総合力で最適提案

～仮設橋梁・地下工事工期短縮・流域治水対策・現場環境改善～

発表者：ヒロセホールディングス(株) 企画部門 伊藤和洋

◇お問合せはこちら

ヒロセホールディングス株式会社 企画部門

大井川 [TEL:03-5634-4505](tel:03-5634-4505)

以 上